

令和4年1月13日
政策推進課

真鶴町「みんなでつくる身近な公園」プロジェクト

町民等提案で実行します！

公民協働を推進するデジタルプラットフォームも稼働！

町民等が主役！オープンイノベーションによる公園づくり実行！

令和3年度より、①ゼロベースで考える②オープンデータを進めていく③できることから着手していく、の3方針に基づき展開している公民連携事業「みんなでつくる身近な公園」プロジェクトが実行段階に入りました。

昨夏、真鶴町の暮らしが楽しくなる「身近な公園づくり」について提案募集し、採択された企画2件がこの1月よりスタートします。

町内唯一の都市公園である「荒井城址公園」において、採択された2グループ（以下、「提案者」という。）が連携した共同企画として、プレーパークの開催をはじめ、参加型DIY（手作り）事業として小屋づくりや看板・ベンチづくりが始まります。

* 詳細は別紙「みんなあつまれ！荒井城址公園活用ワークショップ」をご参照ください。

初実験！デジタルプラットフォームも活用！

スタートアップ企業である㈱Groove Designsの協力・支援のもと、真鶴町で初となるデジタルプラットフォームとして「みんなでつくる身近な公園」プロジェクトの特設サイトを開設しました。同サイトは、町民等の幅広い参画と協働推進を柱とする本プロジェクトのエンジンとして、提案採択された企画の紹介や進捗状況を随時発信・更新していきます。また、行政だけでなく、提案者や町民等の皆様もアカウント登録いただければ、同サイトを利用して公園づくりに係るご意見や情報発信ができる双方向型のサイトとなります。

コロナ禍によりオープンスペースのあり方や活用も見直されている今、子どもにとって楽しい公園、高齢者が集い交流できたり、大人が一人で憩える公園など、様々な視点から考え実行していく取り組みの情報拠点、そして、みんなと一緒に公園をつくっていく輪を広げる場となりますので、どうぞご活用ください。

* 特設サイトから令和4年3月末まで実証実験として稼働・運用します。

* 特設サイト URL : <https://manazuru.mygroove.city/>

お問い合わせ先	
政策推進課長 小清水 一仁	電話：0465-68-1131 内線 310

みんなあつまれ!

荒井城址公園活用



ふれい 看板
ぱーく × ベンチ
小屋づくり づくり



各回10-15時/出入り自由/雨天中止

壁用の1~2m程度の
木材などを提供して
くださる方募集!

1/15 (土) 材料集め・骨組み作り
-小屋チーム:柱づくり
-ベンチ・看板チーム:竹を切り出す

2/13 (日) 形づくり
-小屋チーム:壁づくり
-ベンチ・看板チーム:竹の組み立て

1/16 (日) ふれいぱーく開催日
-小屋チーム:柱づくり

2/27 (日) 仕上げ
-小屋チーム:扉づくり
-ベンチ・看板チーム:塗装

1/30 (日) 下ごしらえ
-小屋チーム:下地造り、保護塗料を塗る
-ベンチ・看板チーム:竹を加工する

3/20 (日) 完成お披露目会
-ふれいぱーく開催日

持ち物・・・動きやすい服装・軍手・飲み物など

主催: **まなふる × スタジオマナヅル**
連絡先:「コミュニティ真鶴」内 真鶴未来塾 まちこ
0465-68-0789
(月・水・金・土/10:00-15:30)



または、まなふるFacebook
Messengerよりお問い合わせ
ください。→→→→→→→→

真鶴町/公園利活用推進補助金採択事業

荒井城址公園を田町のみなさんと
築い活用する為、倉庫やベンチづくりを
行います!どなたも参加OK!



当日はバンダナをつけている
スタッフに声をかけてね!

真鶴町「みんなで作る身近な公園」
プロジェクト特設サイトがオープン!

真鶴町の公園づくりに関する情報発信
意見交換のためのWebサイトです。
<https://manazuru.mygroove.city/>



※デジタルプラットフォーム活用の
実証実験として実地するものです。

真鶴町「みんなでつくる身近な公園」プロジェクト特設サイト 詳細について



1. 特設サイトの特徴

① 取り組みの経過・進捗がわかりやすい

● 荒井城址公園利活用補助金に係る提案を2件採択しました！

令和3年8月～9月頃に募集していた荒井城址公園利活用補助金に係る提案募集について、2件の提案を採択しました。

皆さんから意見をいただいていた公園の課題に対して、提案者が実行者となり、皆で協働して公園づくりを進めていきます。公園を手づくりで楽しむ、そんな提案活動にぜひご参加ください。

● 採択提案その1 まなぶるプレーパーク～荒井城址公園を冒険遊び場に！～

「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、子ども達の「やってみたい」気持ちを大切にしたいなるべく禁止事項をなくした、自然の中で自由にのびのび遊べる「プレーパーク」を令和3年度に定期的に試行していきます。

遊びの指導員となる「プレーリーダー」を地元メンバーから育てたり、多世代が協力して荒井城址公園の自然や植物・生物を楽しむ遊び場をつくらしていきます。

● 採択提案その2 みんなでつくる案内看板・ベンチ

荒井城址公園の課題であった案内看板や休憩用のベンチを、皆さんと作っていきます。参加者と一緒に公園を歩いて看板情報や設置場所を決めたり、荒井城址公園の管理者と協議を行った上で、公園内の自然な材料も活用しながら、手づくりベンチなどを制作したりしていきます。

● 「みんなでつくる身近な公園」、始めました！

真鶴暮らしが楽しくなる「身近な公園づくり」を、下記の方針を大切にしながら町民の皆さんと一緒につくっていきます。

コロナ禍によりオープンスペースのあり方や活用も見直されている今、子どもにとって楽しい公園、高齢者が集い交流できたり、大人が一人で憩える公園など、様々な視点から考えていきます。

自治体Webサイトでの情報公開

② 活動団体の顔が見える



どんな人たちが、どんな目的・思いで活動しているかが見える化



特設サイトで、取り組みの全体像をわかりやすく情報公開・発信

③ 行政、活動団体、一般町民が同じ場(特設サイト上)で発信できる

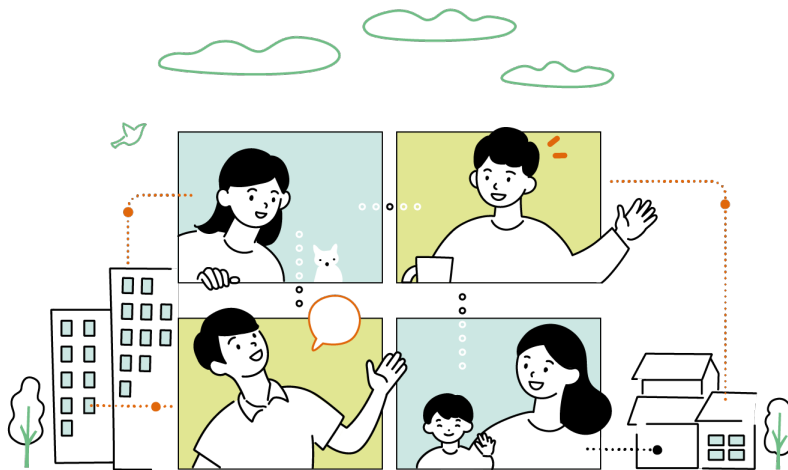


コメント・返信機能、賛成・反対リアクション機能などで双方向のやりとりが可能

2.特設サイト(共創まちづくりプラットフォーム)提供者について

本特設サイトは、真鶴町、株式会社Groove Designsの官民連携による実証実験として開設しています。なお、真鶴町と株式会社 Groove Designs は、本プラットフォーム運営事務局であり、株式会社 Groove Designs はコミュニティエンゲージメントフォーム「my groove」を提供しております。

まちに暮らす一人ひとりのパワーをつなげ、 広げていくための共創プラットフォーム「my groove」



■株式会社Groove Designs 会社概要

地域におけるまちづくり支援とDXに強みを持つ、国内でも珍しい都市環境デザイン会社。都市空間、コミュニティ、デジタルサービスのデザインなどを通じて、まちに暮らす一人ひとりが当事者となり、幸せと誇りを実感できるまちづくりを目指している。そのために不可欠な要素が、人々の創造的な関係性から生まれる”まちのグルーヴ”。グルーヴを引き出すファシリテーターとして、着実な一歩から大きな変化をつくりだす。

- ・本社所在地:東京都台東区
- ・代表取締役:三谷繭子
- ・設立:2018年8月8日
- ・Webサイト:<https://groove-designs.com/>

■コミュニティエンゲージメントプラットフォーム「my groove」とは

my grooveは地域で活動する人々のアクションと共創を支援するコミュニティエンゲージメントプラットフォーム。テクノロジーを活用し、まちの人々が時間や場所の制限を受けず「できる時に、できる形からはじめる」状態を目指す。自治体や企業が単独ではなく、まちに関わる様々な人とともにプロジェクトを推進し、そのプロセス自体をオープンに共有することで、ともに考え行動する人の増加を目指している。Groove Designsは、プラットフォーム提供と、オンラインとオフライン双方の利点を活かしたプロセスデザインをサポート。尚、現在my grooveはサービス検証フェーズであり、ツールとしてはオープンソースのプラットフォームであるDecidimを用いています。

サービスサイトURL

<https://mygroove.city/>